

令和3年第10回大山町議会定例会一般質問

令和3年12月15日・16日

通告順	議席 番号	氏 名	質 問 事 項
1	11	杉谷 洋一	1. 特定空き家対策は 2. 学校給食における食物アレルギーは
2	9	大杖 正彦	1. どう活かしているか、日本遺産指定「地藏信仰が育んだ日本最大の大山牛馬市」 2. SDG's 持続可能な町づくりには
3	5	森本 貴之	1. アフターコロナを見据えた、本町における持続可能な発展と将来ビジョンについて
4	7	門脇 輝明	1. 人口減少の影響などについて 2. アフターコロナの観光振興について
5	6	池田 幸恵	1. 農産物加工場の活用は 2. デマンドバスに使われていた車の活用は
6	13	吉原 美智恵	1. 地域公共交通の改善は 2. 大山町の公共施設再配置計画を問う
7	12	近藤 大介	1. 保育所での愛着形成について 2. 漁業振興について 3. 駅舎と観光について
8	3	豊 哲也	1. 基幹システムとDX 推進について 2. UターンIターンについて
9	1	小谷 英介	1. 部活動の今後のあり方は 2. 子どもたちの放課後の居場所は
10	10	大森 正治	1. 子育て支援策（学校給食費の無償化）の推進を 2. 特別障害者手当の制度周知を
11	8	大原 広巳	1. 少子化対策について 2. 農業後継者対策について 3. 河川の保全について
12	14	岡田 聰	1. 人口減少が止まらない 施策の見直しは 2. 子どもの権利を守るために
13	2	西本 憲人	1. サザエ・アワビの産地としての自覚はあるか 2. 町長が目指すところ

令和 3年11月20日

大山町議会議長 米本 隆記 様

議席番号 11 番 大山町議会議員

杉谷洋一



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1 特定空き家対策は</p> <p>町民の生命、財産を保護するために、風や積雪で瓦が飛ぶ被害や建物の倒壊、火災発生、犯罪の温床、樹木や雑草の繁茂、有害動物の住み家、景観保全など保安上危険な物件が各集落で問題化している。</p> <p>これらが長期間放置され、生活環境の悪化で近隣住民の生活上の大きな不安要因となり、地域の活力が失われると考える。</p> <p>危険物件に対する発生を事前に把握し、良好な生活環境で快適に暮らせる町づくりを目指すべきと考え、町民が安全で安心して暮らすことのできる生活環境の確保と災害に強い町づくりが求められている。</p> <p>1. 特定空き家の実態把握は。</p> <p>2. 集落から要望の危険家屋の対応は。</p> <p>3. 被害が発生したあとの本町の対応は。</p> <p>4. 特定空き家の認定は。</p> <p>5. 町からの解体支援補助金は。</p>	町長



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>2. 学校給食における食物アレルギーは。</p> <p>日本人の約 1/3 が何らかのアレルギー疾患で、国民病とも呼ばれ増加してきており、食生活などのライフスタイルが関与していると考えられている。</p> <p>学校保健でのアレルギー疾患は稀なものではなく、症状の軽いものから重いものまで、既に、学校に、クラスに、子供たちが大勢いることを前提としなければならない。</p> <p>また、学校給食は、教育活動の一環として位置付けられており、友達と先生が楽しい食事のなかで、おいしい食事を体得しながら、給食を通じて豊かな心を育むための重要な教育の場所でもある。</p> <p>学校給食での食物アレルギー疾患に対する誤飲食等の重大な事故を防ぐために、管理指導や対応ガイドラインなどの作成により、子供たちの健康と安全を守ることが極めて重要であると考えている。</p> <p>1. 食物アレルギー疾患を持っている児童生徒の実態の把握は。</p> <p>2. 原因になる食材ごとの分析や対策は。</p> <p>3. アレルギー疾患の児童生徒が給食時間を楽しんで過ごすための対策は。</p> <p>4. 食物アレルギー症状発生時に迅速な対応ができる緊急時対応マニュアルは。</p> <p>5. 食物アレルギー疾患の保護者と学校との連携は。</p> <p>6. 医者による食物アレルギー診断に対して栄養士と学校との連携は。</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p>	<p>教育長</p>

(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和 3年 11月 28日

大山町議会議長 米本 隆記 様

議席番号 9 番

大杖 正彦



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
1. どう活かしているか、日本遺産指定「地蔵信仰が育んだ日本最大の大山牛馬市」	町長 教育長
鳥取県内認定第1号、三徳山と併せ「六根清浄と六感治癒の地」のストーリーとして、日本一危ない国宝観賞と世界屈指のラドン泉が認定を受けたが、観光資源の活用が不十分が理由とされ、取り消しの可能性もある「再審査」とされたことが報道された。	
大山町は基幹産業の一つとして取り組んでいる観光業にとって、スキー場などウインター事業に頼っていた大山は雪不足など不安定要素を考慮すると、開山1300年という希有な歴史・史跡を観光資源として強くアピールして地元の活性化に生かすことは、この先何十年、大山町の観光を支えるために重要である、その理由として、	
日本遺産を通じた地域活性化に対し「日本遺産魅力発信事業」として日本遺産を活用する事業に文化芸術振興費補助金を交付するなど文化庁が積極的に支援する制度だからです。こうした事態(再審査)に陥らないために以下の点について質問します。	
(1) これまでの日本遺産を活用した地域活性化のビジョンと情報発信など、実施した具体的なイベントとその成果は。	
(2) 現在の文化財保守と観光客の誘客促進の組織体制と人材の育成は十分か。	
(3) 日本遺産を活用した、誘客取り組みを継続するための財政的支援は。	
(4) 今後の日本遺産含め町内文化財の観光誘客活用策は。	



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
2. SDG's持続可能な町づくりには。	町長
	教育長
SDG'sの歴史・目的など説明	
Sustainable Development Goalsという言葉は、1992年リオデジャネイロにて開催された国際会議で打ち出された目標スローガンである。本来、 <u>秩序ある社会の持続的発展-Development-</u> が <u>経済の開発中心</u> となったのはゆがめない。COP26は未来の地球環境を守るための会議である。	
日本は、その昔から伝えられた素晴らしい技法がある、この地では大山周辺から奥出雲へ連なる広葉樹林の木炭と産出された砂鉄の“玉鋼(たまはがね)”製造が幕末まで続き、刀剣や農機具・大工道具などの原材料供給を支えた。大山のブナ林は乱開発されず守られハゲ山にならず今日に至っている。玉鋼は中国より伝った青銅器より格段に優れ、「日本の伝統建築は釘を一本も使わない」精巧な組み立てに重要な役目を果たし“カーボンニュートラル”で製造された“世界最高の鋼”は知っておきたい史実である。	
森林の炭素固定(CO2吸収)効果は、ゲルマン人やケルト人は森を大切に使う生活文化で“グリーンマンという森の守り神信仰”が紀元前から存在し、日本でも考古学で「縄文文化」にSDGsで掲げられる要素が根付いていたという。	
同時に、海藻類のCO2吸収効果(ブルーカーボン)、沿岸部の海藻藻場は1km ² 当り8.3万トンの炭素を地中に蓄えることが報告されている、森林は同じ面積でも3万トンですからすごい。	
相互に水、資源の循環を行い「山・森は海の恋人」ともいわれ、共にCO2吸収でも大きな効果があります。こうした山から海まで自然の恩恵を受ける、素晴らしい大山町を誰もが住みたいと思う、持続可能な明るい町づくりをどのように考えているか問います。	
勿論、SDG'sは世界共通の課題として取り組むべき項目で、それから日本として、特に地方の立場で、日常的に取り組める身近な施策から始めることが重要と考える。	
① 現在、町が取り組む施策で、SDG'sに効果が見込まれるものは。	
(具体的な事業名と、どのような効果があるかその理由)。	
② 今後、本町のSDG's(地域循環促進)のために取り組む具体的な計画は。	
③ 所信表明で美しい大山町の自然環境保全に、プラスチックゴミやCO2排出抑制に取り組むとあるが、具体的にどのような施策で取り組むか。	

(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

大山町議会議長 米本 隆記 様

議席番号 5番 大山町議会議員 森本 貴之



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間

50 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1. アフターコロナを見据えた、本町における持続可能な発展と将来ビジョンについて</p> <p>新型コロナウイルスの感染が拡大し、人口密度の高い大都市のリスクの高さが認識され、テレワークの導入に取り組む企業も増えています。働く環境のみならず、教育環境など様々な場面で、新しい日常に適した社会の在り方を模索し、リモート活用の可能性は今後、さらに加速していくのではないのでしょうか。</p> <p>本町の様々な産業、観光資源、福祉環境や教育環境等をどのように推進していくのか、アフターコロナを見据え、本町における持続可能な発展とその将来ビジョンをどのように考え、実現へ向かうのか質問します。</p> <p>① 多様な主体が連携を強め、地域産業の強化をはかり、ニューノーマルの時代に即した雇用を生み出すことが重要ではないか。営業企画室の現在の取り組みと、今後の動きは。</p> <p>② 大山町中小企業・小規模企業振興基本条例の施行後、各関係機関との連携状況はどのような進捗となっているか。また、今後の見通しと課題は。</p> <p>③ 大山町奨学金返還支援補助金において、対象となる就職先業種の定めがある。県や関係する町内企業等との連携状況と、町の方針で対象となる業種の追加は考えられないか。</p> <p>④ 教育環境において、今後、ICT教育の進展と活用は重要なテーマであるとする。リモート授業導入の可能性や令和4年度から義務化される、コミュニティ・スクールによる、より地域と一体となった学校づくり等、本町における教育環境の動きは多岐にわたり、教育人材の確保や協力団体等との連携強化は重要であるとする。今後のICT教育の進展や地域とともにある学校づくりにおいて、展望や課題をどのように考えているか。</p>	町長 教育長



(注)的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和3年11月30日

大山町議会議長 米本隆記様

議席番号 7番 大山町議会議員 門脇輝明 印

一般質問通告書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50分)

質問事項と要旨	質問の相手
<p>1 人口減少の影響などについて</p> <p>町の人口が減少していることは、出生者数や死亡者の報道などから何となく感じているものの、日々の生活に直結しているかと言えばそうでもないように思える。片や国難ともいえる大問題だともいわれている。</p> <p>そこで、平成24年と令和元年の役場文書の配布世帯数に着目してみた。</p> <p>町全体としては、この10年で5,610世帯から5,408世帯へと202世帯(3.6%)の減だが、集落単位で見ると世帯が10%以上減少した集落が168集落のおよそ4分の一に当たる44集落であった。特に、旧中山町では43集落中14集落、旧名和町では69集落中22集落がそれぞれ10%以上の世帯減となっている。</p> <p>10年先、20年先、人口減少に伴う世帯の減少が大きく変わらないとすれば、その影響が心配される。</p> <p>このことを踏まえ、以下の点について認識を伺います。</p> <p>1点目。産業、特に基幹産業である農業への影響。</p> <p>2点目。地域の暮らし、子育て、教育への影響</p> <p>3点目。転入促進施策と既存集落への影響</p> <p>4点目。大山町の人口減少は何時になったら止まると考えられるのか。</p>	町長 教育長
<p>2 アフターコロナの観光振興について</p> <p>猛威を振ってきた新型コロナウイルス感染症も、変異ウィルスの出現などがあるものの、ワクチンや治療薬の開発が進み、ようやく終息の兆しが見えてきたように感じます。</p> <p>緊急対応も令和4年度でほぼ終わり、これからは経済再生への取り組みが始まり、他の自治体ではスタートを切った所もあるとの報道もあります。</p> <p>そこで、コロナ禍等で疲弊した本町の観光関連産業の取り組みについて伺います。</p> <p>1点目。本町は、本年度予算で電動アシスト付き自転車20台を購入するとともに、大山町自転車活用計画の策定を進めているところですが、今後の関連事業の展開と誘客増加等の経済効果は</p> <p>2点目。2025年大阪万博が予定されているが、インバウンドへの対応と経済効果は</p> <p>3点目。地球温暖化の影響により、本町の観光の大きな柱であるスキー場の立地条件は、周辺のスキー場の閉鎖が続いているとおり、他の寒冷地のスキー場に比べて年々悪化している。スキー場維持のために人工降雪機を高性能なものに改修する等の大規模な投資が必要では</p>	町長 教育長



(注)的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和 3 年 11 月 30 日

大山町議会議員 米本 隆記 様

議席番号 6 番 大山町議会議員

池田 幸恵



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間

50 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1、農産物加工場の活用は</p> <p>令和3年6月から食の安全性を確保するために発案された衛生管理手法の HACCP が導入された。HACCP は、2018 年 6 月の制度化、2020 年 6 月の猶予期間を経て 2021 年 6 月の完全義務化と 4 年の期間があった。</p> <p>そこで以下のことを問う。</p> <p>① 代替施設や利用者への説明の経緯や、HACCP 導入に向けてのサポートなどは行ったのか。</p> <p>② 名和農産物加工場の利用団体に HACCP の導入後は、加工品は販売不可となると説明があった。大きな修繕箇所などが必要なのか。</p> <p>③ 導入後も利用者が自家消費用品か、販売用品の加工が選択できる加工場がある。同じ町内施設によってなぜ手法に違いがあるのか。</p>	町長・教育長
<p>2、デマンドバスに使われていた車の活用は</p> <p>本町庁舎裏に以前デマンドバスとして利用されていた車が 3 台駐車されているが、利用されている形跡が見られない。</p> <p>① 動いていない理由と期間は。</p> <p>② 近年、公用車の購入があったがデマンドバスに使用されていた車の活用は考えなかったのか。</p>	町長



(注)的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

大山町議会議長 米本隆記様

議席番号 13 番 大山町議会議員 吉原 美智恵 印



一般質問通告書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50 分)

質問事項と要旨	質問の相手
<p>1. 地域公共交通の改善は</p> <p>わが町大山町は、暮らしやすいまちを目指して、運転免許がなくても、移動手段に困らない対策として、デマンドバス運営がなされている。</p> <p>(1) 現状と課題は</p> <p>(2) 利用者の利便性向上への取り組みは</p> <p>(3) 持続可能なまちづくりの観点から、重要課題としての認識とこれからの施策は</p>	町長
<p>2. 大山町の公共施設再配置計画を問う</p> <p>この度、平成29年3月に策定された、大山町公共施設等総合管理計画を踏まえ「大山町公共施設再配置計画」が定められた。</p> <p>総合管理計画では、公共建築物の延床面積を30年間で20%削減することを目標に掲げており、その目標を着実に遂行するために、この再配置計画が定められたと認識している。</p> <p>(1) 町民一人当たりの延床面積は、全国平均の約3.25倍だということだが、削減目標は妥当であるか</p> <p>(2) 維持管理方法や運営方法の見直しと住民サービス維持とのバランス対応は</p> <p>(3) 延床面積縮減を達成するための住民理解の施策は</p>	町長



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和3年12月1日

大山町議会議長 米本 隆記 様

12番 大山町議会議員 近藤 大介 印

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1. 保育所での愛着形成について</p> <p>近年、0歳や1歳からの保育所入所が一般的になってきており、保育所における保育の質の向上が一層重要になってきている。</p> <p>1) かつては「3歳までは家庭で」という考え方が一般的であったが、1歳児の7割以上が保育所に入所する現状について、どのように考えているか。</p> <p>2) 愛着形成、愛着障害についての認識は。また、愛着形成について、保育所や保育士が果たす役割をどのように考えているか。</p> <p>3) 愛着形成と本町の保育所や保育士との関わりについての現状と課題は。</p>	教育長
<p>2. 漁業振興について</p> <p>1) 漁業振興の現状と課題について、どのように考えているか。</p> <p>2) 御来屋漁港の計画的整備について、どのように取り組んでいるか。</p>	町長
<p>3. 駅舎と観光について</p> <p>1) 本町の観光振興について、駅舎が果たすべき役割をどのように考えているか。</p> <p>2) 町内の駅舎には、観光案内看板や観光掲示板などによる観光情報の提供はほとんどなく、2次交通としてのタクシーの連絡先表示もない。来訪者を迎える玄関口として、町の魅力をPRするための観光情報の提供が必要ではないか。</p> <p>3) 大山口駅に観光案内看板を設置する考えは。</p> <p>4) 山陰最古の駅舎である御来屋駅について、観光資源としてどのように評価しているか。また、どのように生かしていく考えか。</p>	町長



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和3年12月 1日

大山町議会議長 米本 隆記 様

議席番号 3番 大山町議会議員

豊 哲也



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>① 基幹システムとDX推進について</p> <p>急速にデジタル技術が進歩し、全国的に行政サービスなどのDX推進が検討され、地方公共団体情報システムの標準化に関する法律が今年9月に施行されるなど、各自治体にも対応が求められています。</p> <p>そういった社会背景の中で、的確な住民サービスを提供するため、本町のシステム対応の現状と今後の展望を問う。</p> <p>1. 地方公共団体情報システムの標準化に向けて、令和7年度までにガバメントクラウドの導入が予定されているが、そのための現状の準備状況・今後の展望は。</p> <p>2. コンビニエンスストアなどを通じての住民サービスの提供が、鳥取県内の他自治体と比べておこなわれている面があるが今後の計画は。</p> <p>3. 情報システム標準化の背景には、既存業者に依存するベンダロックインの問題を解消する要素を持つが、現状の体制で、ベンダロックインに陥っていると懸念されることとその緩和策は。</p> <p>4. 基幹システムに限らず、ホームページ作成など一度構築した後の保守・更新業務はとかく業者優位になってしまうことが多いが、見積もり時の折衝や的確な仕様書の作成など発注額を抑える施策は打っているか。</p> <p>5. 例えば地域ポイントなど、本町独自のDXの長期展望はどのようなものかを考えているか。</p>	町長



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>② Uターンターンについて</p> <p>様々な方の意見を拝聴する中で、本町への移住を考える方やまた集落内の空き家を問題視する方が多くおられることが感じられ、地方移住への関心の高まりが感じられる。Uターンターンについて改めて本町の方針を問う。</p> <p>1.Uターンは対象者に対してのアプローチの難しさがあるが、本町の取り組みの中で現在うまくいっている施策、また今後、力を入れていく施策は何か。</p> <p>2. 空き家情報を各自治会・地域自主組織と連携し、収集する取り組みは進んでいるか。</p> <p>3.空き家になる前の所有者に向けて、町報で働きかける施策をおこなったと思うがその成果は。また今後同じ目的に向けての施策は行なっていくのか。</p> <p>4.不動産業者・リフォーム業者と連携することで、リソースの問題を解消し、より専門的な対応を提供できる成功事例が、全国で行われており、本町でも検討するとのことだったが、進捗は。</p>	町長

(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和3年12月1日

大山町議会議長 米本 隆記 様

議席番号 1番 大山町議会議員 小谷 英介 印



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1) 部活動の今後のあり方は</p> <p>【大山町未来づくり10年プランの該当箇所】</p> <p>03 「いつでもいつまでもスポーツを楽しむ人をふやそう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いつでもいつまでもスポーツを楽しめる環境をつくる ・町内のスポーツを盛り上げる人や組織、団体の活動をサポートする <p>04 「文化・芸術との距離を縮めよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化・芸術との距離を縮めるきっかけを増やす <p>【問題意識】</p> <p>中学校によって部活の数と種類に差があり、特に少子化傾向にある中山地区、名和地区は団体種目の部活動が成立しづらい状況にある。また、それにもかかわらず、部活動は原則強制であるため、子どもたちは何かしらの部活動に所属せざるをえない状況でもある。学校の部活動の抱えている状況を改善する必要があるのではないか</p> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来も視野に、子どもたちの部活動等の選択肢の確保 ・地域スポーツ活動の受け皿づくり <p>【提案・質問】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 将来的な中山中学校と名和中学校の部活の合同化と、親の送迎負担の軽減策の検討の可否 ② 将来的なスポ少も含めた“地域スポーツ”の受け皿づくりを検討する「部活・スポ少の将来の協議会」の設立の可否 ③ 上記のコーディネーター役として、地域おこし協力隊制度の活用可否 	<p>町長、教育長</p>



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p data-bbox="199 309 919 353">2) 子どもたちの放課後の居場所は</p> <p data-bbox="212 434 751 465">【大山町未来づくり10年プランの該当箇所】</p> <p data-bbox="199 495 925 526">19「新しい家庭を築くことに希望が持てる環境をつくろう」</p> <ul data-bbox="212 555 817 701" style="list-style-type: none"> ・自然に出会うことのできる場所をつくる ・安心して保育サービスを受けられる環境をつくる ・地域みんなで子育てする <p data-bbox="212 786 347 817">【問題意識】</p> <p data-bbox="199 846 1299 1458">本町においても過疎化は一段と進んでおり、多くの集落では、子どもが少なく昔のように自宅に帰って近所の子どもたちと遊ぶという環境ではなくなってきている。結果として、放課後、家でテレビやゲームで過ごす子どもは多くなる。保護者の声を聞くと、この点について問題意識を持っている親は少なからずいる。本町の放課後児童クラブは校区によっては立地条件が悪く、外遊びができない、場所も手狭など、必ずしも環境が良いとはいえない。そもそも放課後に保護者が在宅していない家庭の児童を対象にした事業であるため、対象外の子どもは利用ができない。これでは、国が策定した「新・放課後子ども総合プラン」にあるような「全ての児童を対象にした」「次代を担う人材を育成」「地域住民等の参画を得て、放課後等に全ての児童を対象として学習や体験・交流活動などを行う」環境にはなっていないのではないかと。人口減少対策を重視する以上、この状況は早期に改善する必要があるのではないかと。</p> <p data-bbox="212 1547 293 1579">【課題】</p> <ul data-bbox="199 1608 1299 1697" style="list-style-type: none"> ・国が策定した「新・放課後子ども総合プラン」に沿った、すべての子どもが放課後を安心して過ごし、多様な体験・活動ができる居場所づくり <p data-bbox="212 1783 373 1814">【提案・質問】</p> <ol data-bbox="199 1843 1299 1989" style="list-style-type: none"> ① 本町における「新・放課後子ども総合プラン」の実施・運用状況は ② 今後の課題は ③ この取り組みを推進するコーディネーター役として地域おこし協力隊制度の活用可否 	<p data-bbox="1321 226 1490 257">町長、教育長</p>

(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和3年12月1日

大山町議会議長 米本 隆記 様

議席番号 10番 大山町議会議員

大森 正治



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1. 子育て支援策（学校給食費の無償化）の推進を</p> <p>町長就任以来、竹口町政の重要な柱として、人口減少対策を掲げ、子育て支援に重点を置いた施策を進めている。その具体策として、3歳児からの保育料の無料化、学校給食費の半額助成、高校生通学費の半額助成を実施してきた。</p> <p>そして、今年度6月定例会では、給食費の全額助成（無償化）を打ち出したものの、賛成少数で否決されました。否決の理由として、「ほかに優先すべき教育環境の整備がある」「財源の恒久化の問題」「時機尚早、もっと議論する必要がある」などがあつた。</p> <p>確かに、子育てや学校教育の全般のなかで給食費の無償化を議論する必要があると思う。</p> <p>そこで、学校給食費の無償化について、次の点について伺いながら、一般質問のなかでも議論をしたい。</p> <p>(1) 本町が実施している幼児期から高校までの子育て支援策として、特徴的な支援策にはどんなものがあるか。</p> <p>(2) 学校教育に関する子育て支援と教育環境の拡充について、今後どのような施策をしたいと考えているか。</p> <p>(3) 学校給食費の無償化について ①どんな意義があるか ②財源の保障についてどうするか ③無償化をいま打ち出した理由は何か</p> <p>(4) 学校給食費の無償化について今後どうする考えか。</p>	<p>町長 教育長</p>



(注) 的確な答弁がえられるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。
質問の相手は、町長、教育長、農業委員長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>2. 特別障害者手当の制度周知を</p> <p>福祉手当の一つとして、「特別障害者手当」がある。しかし、申請が必要であるためにこの制度を知らない該当者がいる。 障害者手帳がなくても、要件を満たせば申請ができると聞く。 そこで、次の点について伺う。</p> <p>(1) 本町の受給の現状はどうなっているか。</p> <p>(2) 受給の対象者はどんな場合か。要介護4・5の認定者も受給の対象者か。</p> <p>(3) 制度の周知を強める必要があると考えるが、どのように周知するか。</p>	町長

(注) 的確な答弁がえられるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。
質問の相手は、町長、教育長、農業委員長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和3年12月1日

大山町議会議長 米本 隆記 様

議席番号 8番 大山町議会議員 大原 広巳



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1. 少子化対策について</p> <p>①本年の出生数の見込みは。</p> <p>②3世代同居の家庭は全世帯の何割か。集落の同居世帯を増やすために、新築だけでなく増築・改築にも助成できないか。</p> <p>③子育て世代を増やすために給食費や通学費用の助成があるが、次の方策は考えているか。</p> <p>④共働きが多い中、延長保育、日曜保育などは実現できないか。ニーズはどれくらいあるか。</p> <p>⑤コロナ禍明け後に、移住・定住対策の柱となる事業は。</p>	町長 教育長
<p>2. 農業後継者対策について</p> <p>①高齢化が進む中、集落の担い手が減っている。人・農地プランや集落営農もきびしくなってきた。相談会などを計画しないか。</p> <p>②旧大山地区を中心に稲作農家が減るのではないか。米の価格低下が引き金にならないか。本町の今後の対応は。</p> <p>③農林水産課と企画課のスキマ時間事業の現状は。若手農家や、小中規模農家の労働力不足対策として十分機能しているか。</p>	町長
<p>3. 河川の保全について</p> <p>①阿弥陀川など、河川敷が広がり樹木が多くなっている。大雨発生時には、流木による災害も予想される。現状と今後の対策計画はあるか。</p> <p>②魚道や堰堤など、昔のように魚が上がるような整備は出来ないか。</p>	町長



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和3年12月1日

大山町議会議長 米本隆記様

議席番号14番 大山町議会議員 岡田 聰 印



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1、人口減少が止まらない 施策の見直しは</p> <p>2020年国勢調査の確定値が公表された。鳥取県では5年前から2万人減と減少、率ともに最大となり、553,407人となっている。市町村で見ると、米子市が増加から減少に転じ、日吉津村以外すべて減少となっている。</p> <p>我が大山町は、6.7%減の15,370人と大幅に減少している。近年、大山支所周辺に新築住宅が大幅に増え、人口減少が緩和されていると考えていたが、大きな落胆を禁じ得ない。中でも、日野郡3町を除く、西部、中部の11市町村の中で、ワースト1の6.7%減となっている。伯耆町、南部町に比べ米子市から遠いという、僅かな違いであるが、気持ち的なハンディなのか。</p> <p>(1) 伯耆町、南部町、北栄町、琴浦町に比し、人口減少率が高い理由をどう考えているか。</p> <p>(2) 子育て支援策を中心とする人口減少対策は、勝るとも劣ってはいないと考えるが、要因の大きなものは何と考えるか。</p> <p>(3) これまでの政策の検討・見直しは考えないか。</p> <p>(4) 新たな政策が必要と考えるがどうか。</p> <p>以上町長の率直なお考えを質します。</p>	町長
<p>2、子どもの権利を守るために</p> <p>近年、子どもを取り巻く状況が悪化している。ヤングケアラー問題、子どもの貧困問題、など厳しい状況である。子どもの権利条約や児童憲章に、更に、子ども・子育て支援計画に則り、全ての子どもたちの健やかな成長と幸せを守るために、その生活は保障されなければならない。</p> <p>(1) 大山町内の状況はどうか。</p> <p>(2) ヤングケアラーに対する支援策充実を。</p> <p>(3) 子どもの貧困に対する支援策の充実を。</p> <p>以上質します。</p>	町長 教育長



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和3年12月1日

大山町議会議長 米本 隆記 様

議席番号 番 大山町議会議員 西本 憲人 印



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1. サザエ・アワビの産地としての自覚はあるか</p> <p>大山町は北に向かって流れる対馬海流が隠岐の島を周り、ちょうどぶつかる場所に位置している。地形としてもその海流が引かかる場所にあり、プランクトンなども豊富で多種多様な魚介類がいる、資源豊富な海域である。</p> <p>弓ヶ浜からずっと砂地で、阿弥陀川あたりから岩場（瀬）になってきて、東伯を超えるとまた砂地になってくる。</p> <p>砂地には海藻は生えないが、岩場は海藻が生え、それを食べる貝類やウニ、など多くの魚介類が集まってくる。</p> <p>大山町は海も山もあると以前から言っているが、町としての地元の宝である海資源をどこまで把握できているのか、海産物（今回はサザエ・アワビ）の産地としての自覚はあるのか質問をしたい。</p> <p>①産地としての認識・自覚はあるか ②産地としてのPRツアーは十分できているのか ③足りない部分があるなら町として、今後、具体的にできることは</p>	<p>町長</p>



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p data-bbox="236 226 791 282">2. 町長が目指すところ</p> <p data-bbox="199 322 1318 479">県内でも最年少の町長として、大山町長2期目が始まったわけだが、自分が町民の時とちがい、議会に入り議員として向き合った今、同世代として大山町の為にすごく頑張ってくれていると思っている。</p> <p data-bbox="199 499 1318 656">大山町を良くしていきたいということでは同志でもある。とはいえ二元代表制の関係制も保ちつつ、執行部や町長がやっている良い部分はしっかりと評価していきたいし、悪いところは指摘するべきだと思う。</p> <p data-bbox="199 676 1318 833">その上でコミュニケーション不足からなるものか、コチラが無知だからかは、わからないが、いまいち理解しがたいことがあるのでこの場できいてみたい。</p> <p data-bbox="199 853 1318 949">この質問は議員として私が感じただけでなく、他議員や住民からも同意見として出たので質問させてもらいたい。</p> <p data-bbox="199 1025 1331 1240">① 給食費無償化・PFI・電動マウンテンバイク などの事業に対する説明不足はなぜか ② 人口社会増・合計特殊出生率の数字を追いかける意味 ③ 日本一・県内初・先駆けての事業を行う本質的な理由</p>	町長

(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。